

2022年2月24日

各 位

会 社 名 株式会社 ブイキューブ
代 表 者 名 代表取締役社長 間下 直晃
(コード番号：3681 東証第一部)
問 合 せ 先 CFO 経営企画本部長 山本 一輝
(TEL. 03-6625-5011)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、2021年12月31日を基準日とする剰余金の配当について、2022年3月29日開催予定の第22回定時株主総会に付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年2月12日)	前期実績 (2020年12月期)
基準日	2021年12月31日	2021年12月31日	2020年12月31日
1株あたり配当金	8円00銭	8円00銭	4円00銭
配当金総額	194百万円	—	97百万円
効力発生日	2022年3月30日	—	2021年3月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

2021年12月期決算は、様々なサービスやコミュニケーションのリモート化の継続的な需要拡大により、イベントDX事業、サードプレイスDX事業が堅調に推移いたしました。前年度と比較して、営業利益は1,046百万円から1,351百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,138百万円から1,324百万円と利益水準を拡大いたしました。なお、2021年12月期の各段階利益につきましては、2022年2月10日の決算発表時と異なっており、詳細は本日発表の「(訂正・数値データ修正)「2021年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について」をご参照ください。

当社では、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要施策のひとつとして位置づけており、事業成長のための投資及び経営基盤の強化を行いつつ、業績推移及び財務状況を勘案しながら、安定的かつ継続的な配当を実施していくことを基本方針としております。また、配当性向はNOPLAT(みなし税引き後利益)をベースに20%、長期的には30%を目指しております。

上記の方針に基づき、2021年12月期は配当性向を22%とさせていただき、期末配当を1株あたり8円として2022年3月29日開催予定の第22回定時株主総会に付議することを決議いたしました。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上